

# 都道府県名: 福井県 氏名: 山本 文雄

## 地域

九頭竜鳴鹿土地改良区が農業用パイプラインを管理している福井県福井市、あわら市、坂井市、永平寺町は、県中央部・北部の福井坂井平野に位置し、県内随一の穀倉地帯です。六世紀に大和朝廷より迎えられた継体天皇はこの地域(越前・三国)の出身といわれ、「続日本記」では、当時湖であった福井坂井平野を、継体天皇が三国の岩山を切り開いて湖の水を海に流すことで田畑を切り開いたと記されるなど、九頭竜川下流地域は太古より稲作が盛んであったと伝えられています。

## 略歴

平成12年 4月～平成30年3月	九頭竜川鳴鹿堰堤土地改良区連合理事長
平成12年 8月～現在 (19年 8月)	九頭竜川下流農業用水再編推進協議会会長 (現 九頭竜川下流域水資源利活用推進協議会会長)
平成12年 ～現在	十郷用水土地改良区理事長
平成29年12月～現在	九頭竜川鳴鹿土地改良区理事長

## 功績内容

- ・氏は平成12年8月に九頭竜川下流農業用水再編推進協議会(現「九頭竜川下流域水資源利活用推進協議会」)会長に就任以来、国営土地改良事業(九頭竜川下流地区)について、先頭に立って事業を推進し、計画段階から工事完成に至るまで主導的役割を果たしました。本事業では農業用水開水路をパイプライン化することで水の有効利用が可能となったことから、新たな地域(これまで鳴鹿堰堤から水利供給がなく塩害に苦しんでいた九頭竜川左岸地域等)を取り組む形で農業用水再編を実施し、福井坂井平野全体への農業用水の安定供給を実現しました。
- ・現在氏は九頭竜川鳴鹿土地改良区理事長として、この事業で整備された用水路周辺の美化活動に取り組むなど、水の持つ多面的な機能を活用した豊かな水環境の保全にも尽力しています。



既設開水路を取壊しパイプライン化



小水力発電施設



整備された美しい農地

水田園芸の拡大



通水式